

## 更新

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 榮起

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれらの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・経営理念を社員全員で共有しており、従業員は会社のあるべき姿を理解している。 ・「会社が取り組んでいる活動[見せる構造物]」に対しての共通理解とやりがいを感じもらう職場環境づくりを行っている。								8	9								17
	2	【法遵守】 ・法遵守の考え方を社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・各現場への車両運転での法令順守や、各現場内の社会通念上のルールの徹底を行っている。																	16
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に間与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・公共工事において行政側の意図をくみ取り、より公平公正な「総合評価落札方式による入札」に積極的に参加している。また常に「企業評価」や「技術者評価」を高めるためにCPD講習受講や資格取得支援など会社全体での取り組みを行っている。										10							16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・担当者を任命している。安全パトロール、美化パトロールを月に1回実施している。																	16
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・専門分野の有形財産については、今後も種々のアイデアや新技術を活用して取り組んでいる。 ・無形の技術等については、後継者への伝達を進めている。 ・特許、商標、著作権などの侵害排除について、疑義があれば、関係各所に確認して保護に取り組んでいる。									8.2 8.3	9							16
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報に対する基本方針を社内規定に定め、社員へ周知するとともに情報管理ルール厳守を図っている。																	16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・公共工事の際には、各担当者との詳細な打ち合わせを何度も行い、経験値からの新たな提案も含め、求められている以上の完成度を目指している。																16 17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●									5		8	10	12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●											9	11	13.1						16 17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・後継者の指導・育成に取り組んでいる。 ・後継候補者を異業種交流会へ参加させたり、取引先および関係各所とのやり取りを行ってもらっている。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・エアートード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2		5			8			12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進・昇用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を心がけている。			4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・工事着手前に入念な仮設計画を行い、工事中においては毎日の現場見回り、また月1回の安全管理担当会議による安全パトロールを実施している。 ・働く人の為の休憩所を設置しエアコン、冷水機、製氷機を設置するなどの熱中症対策及び衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。		3						8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員・スタッフ・パート社員)の公正な待遇を行っている。				5.5			8.5		10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間の管理徹底や、業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革への取組み、有給休暇などの取得実績を実施し、家事や育児・ボランティア活動への積極的参画などの環境を整えている。		3		5.5			8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・適切な能力開発、教育訓練の為にCPD(S)講習などを積極的に受講させている。また資格取得費用の補助を行い、自発的な能力開発を促している。			4	5.5			8	9									
	17	【健常経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・サプリメントの配布や社内に健康管理機器(血圧計・血中酸素濃度測定器)を設置するなどの環境整備を行い、社員の健康維持促進に取り組んでいる。		3					8									17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・定年の引き上げ(60歳⇒65歳)、定年後の再雇用制度を導入している。			4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3								16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェビン会議等を導入している。	●		・新型コロナウイルスなどの感染症対策として、テレワークを促進している。顧客との打合せや定期会議などはZOOMによるウェビン会議を導入している。		3					8	9.1	11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・社員にモバイルタブレットを貸し与し現場管理やアプリによる図面管理、写真整理などで仕事の効率化を図っている。							8	9.1	11	12							
	21	【プライム企業】 ・プライム企業に認定されている。	●				3	4				8	9		12							

## 更新

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 榊起

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・工事現場から排出される産業廃棄物は種類ごとに分別し、収集運搬、中間処理、最終処分に関してはマニキュエスト伝票で確実に管理している。また有害物質の取り扱いはないが、環境への影響を考慮し全ての資材、廃棄物等は、適切な処理、管理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・電気、ガソリンの使用量を把握しエネルギー削減に取り組んでいる。 ・工場・事務所において電気等のスイッチを、現場においては車両等の機械類のエンジンの入り切りをこまめに行うことで、エネルギー使用量の削減に取り組んでいる。							7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・電気、ガソリンの排出量を把握し温室効果ガスの抑制に取り組んでいる。 ・車両や車両には温室効果ガス及びNOX排出抑制装置を装着し、排出抑制に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a						12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・粉塵等の集塵等、適切な処理の徹底を行い、環境へ悪影響を及ぼさないように配慮している。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ゴミの分別(紙・段ボール・ビニール・アルミ・鉄類等)に取り組んでいる。 ・書類のデジタル化及び、裏紙の利用を推進している。							9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・工事現場にノッチタンクを設置し泥水はろ過したうえで排出し「水資源の保全」に取り組んでいる。 ・節水を積極的に推進している。		2.4					6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5		14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・工事において認証を受けた再生砕石材を使用するなど環境に配慮した製品を使用している。							9.4				12.4 12.5	13	14	15				
環境	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●														11.6 11.7	13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●								7.1 7.2 7.3 7.a	9.4	11.5		13.1 13.3								
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、補えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6		9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●													12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電動やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●										9.4	11.2		13.1 13.3							
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出量実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●	●								7.1 7.2 7.3 7.a	9.4	11.6 11.a	12.8	13					17.2		

## 更新

## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 榮起

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・社内で工事検査員を任命している。工種ごとに施工計画書を作成し設置図どおりの施工が出来ているかを確認している。検査時に施工不備や是正の確認をする仕組みを構築している。			3.9						9			12.4						
	38	【ユーバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・社屋にスロープ、階段手摺りなどを設置し、障がい者、高齢者が利用しやすい環境を整備している。									9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●			2.3 2.4						7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●								7						12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・各工事現場での近隣の清掃活動を実施している。 ・熊本県建設業協会主催の献血活動への参加や清掃活動への参加を毎年行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災・減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・「社内緊急連絡網」を作成している。定期的に訓練を行い災害時などに即座に安否確認が出来る体制を取っている。 ・社員休憩所へハザードマップを掲示し、社員の防災意識向上に取り組んでいる。				4								11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		・熊本県及び、熊本市と防災協定を締結している。万一、災害が発生した場合は、救援活動及び復旧活動を行う体制を整えている。（ブルーシート・土蔵・夜間照明・オイルファン等を常備している。） ・現場ごとに救急救命講習の開催をおこなっている。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		・従事者全員へ普及啓発を行い、更なる意識の醸成に取り組んでいる。 ・駐車場横にSDGsの普及啓発看板を設置して、近隣地域へ普及啓発している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受け入れ】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、職場見学授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●						4					8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●							4.4					8.5 8.6								
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●			2			4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15		17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。